

様式第4号（第5条関係）

いなべ市議会意見交換会実施報告書

令和8年4月10日

いなべ市議会議長 様

（議員名） 片山 秀樹

下記のとおり、いなべ市議会意見交換会を実施したので、報告します。

開催日時	令和8年4月10日 午後7時から午後8時20分
開催場所	いなべ市役所 議会棟 第2会議室
出席議員	伊藤智子、片山秀樹、西井真理子、近藤厚旨、黒瀬信明
団体名	ASITA（北勢線とまち育みを考える会）
参加人数	3人
テーマ	市民が描く鉄道
意見交換の内容 (要点記録)	<p>25年前の桑名市議会では阿下喜駅はなくす意見だった。それ以来「ASITA」は北勢線存続を訴えて活動してきた。阿下喜駅をなくされていたら、新しい店はなかった。</p> <p>(問) 今回の議会を聞いていて(令和8年定例会)、</p> <p>① ナローゲージ新車両製造案 ② 軌道拡幅案(標準中古車両) ③ BRT化</p> <p>の3案が示され、橋梁調査が一年間行われるとなった。現時点での行政・議会の考えは?</p> <p>(回答) それぞれの案のメリット・デメリットがあるので現時点では結論は出ていないし、出せない。橋梁調査については何故昨年調査時に一緒にしなかったか疑問であり不満だが今となっては調査を行うしかない。</p> <p>(問) いなべ市はナローゲージの新車両案が一番効率的という方針であったはずだが、変わったことに驚きと戸惑いがある。</p> <p>(回答) 一昨年までは公式にそのように、はっきりと言っていた。現時点では軌道拡幅案も有力な案としているし議員のなかでもその案に公式ではないが賛成の議員や他町の行政幹部も話をしている。</p> <p>(問) 鉄道として残してほしい。ただ私たちはナローゲージのほうが安い投資ですむ。また観光のアピールとしても希少価値(全国で3路線)があり、猫電車など面白い企画も考えられる。話題が豊富になるのではないか。さらに中古でなく新しい車両にすると市民のモチベーションが上がるのではないか。</p> <p>(回答) ナローゲージ新車両案にはエアコン設置が出来ない可能性の指摘とスピード(時間)の課題がある。軌道拡幅案には標準中古車両が安定的に入るのかが心配である。この課題を今度出来る議会の公共交通特別委員会で調査しなければならない。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ続く)</p>

(問) あと経営を三岐鉄道に丸投げするのか。また四日市のあすなろ鉄道も10年後には車両が古くなるので設計費と一緒に出す案も提案してほしい。修繕費は投資ではない。早く結論を出して、投資をきめるべきである。

富山大学の金山先生の話のプロとしての話を聞いてほしい。

ここが肝要だとおもう。

(回答)

視察先に考える。